

# 実体情報学博士プログラム実体情報学コースのご案内

## 1. 概要

「実体情報学博士プログラム」とは、文部科学省の「平成 25 年度博士課程教育リーディングプログラム」の「複合領域型(情報)」に採択されたプログラムです。

情報技術が持つコンピューティングベネフィット（計算の効果）、通信 技術が持つネットワークベネフィット（資源共有の効果）、機械技術が持つボディベネフィット（実在と力の効果）の複合的価値創出を指向する中で、医療・環境エネルギー等の重要分野におけるアプリケーションベネフィット（問題を解くこと自体の直接的価値）を導く、「実体」と「情報」の融合学としての「実体情報学(Embodiment Informatics)」を構成し、この新学術領域におけるイノベーションを先導する、先見力、構想力、突破力を兼備した人材を輩出することを目指します。

## 2. 本コースの特色

- ・学問的刺激に満ちた主体的研鑽の場として、学生・教員・企業の教育・研究共有空間である「工房」を設置
- ・学究に専念できるよう、奨励金をはじめ、充実した経済的サポートを提供
- ・複数指導体制の教育、企業・海外連携をベースにしたコロキウム、スクーリング科目の設置によるイノベーション事例習得を通じて先見力を養成
- ・異分野先端技術・問題解決パラダイムの講義や異分野交流および実習を通じて構想力を養成
- ・サマースクール、異分野インターン、長期海外研修、リーダーシップ論などを通して突破力を養成
- ・明確な評価基準に基づく厳格な QE、学位審査による成績評価を実施し、毎年約 18 名の「システム・ネクスト」リーダーを輩出
- ・主指導教員と副指導教員、学外のプログラム教員からなる審査委員会（アドバイザーチーム）により質を担保

## 3. 募集研究科・専攻

研究科	専攻	備考
大学院基幹理工学研究科	数学応用数理専攻	修士課程・博士後期課程の 5 年一貫の学位プログラムです。
	機械科学専攻	
	表現工学専攻	
	情報理工・情報通信専攻	
大学院創造理工学研究科	総合機械工学専攻	
	経営システム工学専攻	
大学院先進理工学研究科	物理学及応用物理学専攻	
	生命理工学専攻	

## 4. 応募方法

本入試で選考を経て合格した場合に応募する事が可能です。詳細は以下の URL を確認してください。

<http://www.leading-sn.waseda.ac.jp/>

## 5. 本件に関する問合せ先

実体情報学博士プログラム事務所

E メールアドレス：[leading-sn-info@list.waseda.jp](mailto:leading-sn-info@list.waseda.jp)

以上